



智内 威雄 Takeo Tchinali

1976年埼玉県生まれ。東京音楽大学卒、ハノーファー音楽大学卒。グリーク国際コンクール、マルサラ国際コンクールに入賞するが、右手に局所性ジストニアを発症。2003年より本格的に左手のピアノ音楽の復刻普及を目指して芸術振興と教育福祉事業を手がけるなど、その手腕が高く評価されている。2016年に神戸アートアワード大賞、2017年にJASRAC音楽文化賞、2020年に埼玉県蕨市けやき文化賞。これまでにNHKのETV特集等多数のドキュメンタリーが放送される。2018年より大阪府箕面市で左手のピアノ国際コンクールを主催する。現在、東京音楽大学講師、一般社団法人ワンハンドピアノミュージック代表理事。音楽と社会との接点を芸術と福祉の観点で取り組む。

第1回左手のピアノ国際コンクール
アマチュア部門大賞受賞者

久本 久子 Hisako Hisamoto

武庫川女子大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業後、豊中市、四條畷市で教職に就く。現役時から、大東・四條畷、交野の地域コンサート、大阪府放課後子ども教室に音楽仲間達と参加。地域コンサート後にできた「交野うたう会」に1991年創設時より伴奏者として参加、現在指揮者。左手のピアノは14年前智内威雄氏の演奏を聴いて知る。13年前より智内氏にピアノを師事。ワンハンド国際コンクールに参加。第1回：アマチュア部門大賞。第2回：特別賞「左手の仲間によるコンサート企画」。第3回：ベストパフォーマンス賞受賞



第2回左手のピアノ国際コンクール
アマチュア部門 入選

河野 信幸 Nobuyuki Kouno

愛媛県出身。15歳。生後10日で脳梗塞を患い右半身麻痺の後遺症が残る。幼少よりピアノに親しんでいたが、8歳の時智内威雄氏に出会い啓発される。左手のピアニストを目指し岩佐生恵氏に師事し現在に至る。第1回左手のピアノ国際コンクールにて、こころピアノ音楽賞を受賞。第2回大会では入選を受賞。12歳からは両手奏者に混ざってコンクールに挑戦している。過去にヨーロッパ国際ピアノコンクール全国大会にて銀賞、さくらピアノコンペティション全国大会では2位(1位該当者なし)を獲得。



交通のご案内

JR学研都市線（片町線）
忍ヶ丘駅より南へ600m
四条畷駅より京阪バス
「イオンモール四條畷」または
「京阪大和田駅」ゆき乗車
四條畷小学校西詰下車北へ200m

京阪電車
大和田駅より京阪バス
「四条畷駅」ゆき乗車
四條畷小学校西詰下車北へ200m

※会場へお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

